



三次市立塩町中学校

学校・PTAだより

埴土

【No.449】R8 9月号②

全国学力・学習状況調査 の結果について

【第3学年対象】

R8.4.21(火) 英語「読むこと」「書くこと」「聞くこと」・質問紙
R8.4.23(木) 国語・数学
R8.5.18(月) 英語「話すこと」

【目的】

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ◇学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

調査結果

国語・数学：平均正答率(%)
英語3技能：平均 IRT スコア

	本校	広島県	全国
国語	67	64	63.9
数学	61	57	57.0
英語 3技能	521	492	499

「IRT」とは、「項目反応理論」といって、一人一人の問題の正誤状況を活用し、調査に取り組んだ人の学力を測定する方法

【各教科の課題】正答率下位3問

※正答率の単位は「%」、()内の数値は、全国平均との差

(国語)

- 語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉える
- 目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈する
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにする

正答率 43.9 (-1.1)
正答率 36.4 (+1.2)
正答率 34.8 (-5.0)

(数学)

- 累積度数の意味を理解している
- 箱ひげ図と四分位数の対応について理解している
- データの傾向を的確に捉え、判断の理由を度数分布多角形の特徴を基に説明する

正答率 42.4 (-3.7)
正答率 37.9 (-8.1)
正答率 33.3 (-3.8)

(英語3技能)

- 社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書く
- 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書く
- 社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書く

正答率 48.5 (+1.0)
正答率 45.0 (+17.2)
正答率 31.8 (+4.0)

国語

- 様子や気持ちが効果的に伝わるように表現の仕方を工夫する力がある。
- 品詞についての知識が定着している。
- 擬音語、擬態語をもとに、内容を豊かに読み取る力がある。

数学

- 図や表、グラフをよみ取る力が身についている。



英語

- 様子や気持ちが効果的に伝わるように表現の仕方を工夫する力がある。
- 品詞についての知識が定着している。
- 擬音語、擬態語をもとに、内容を豊かに読み取る力がある。

挑戦心・達成感・規範意識・自己有用感・幸福感等

強み	毎日、同じくらいの時刻に起きている	98.4（+6.0）
	自分には、よいところがあると思う	89.4（+5.4）
	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある	95.4（+4.4）
弱み	人が困っているときは、進んで助けている	74.2（－16.6）
	人と違う意見を言っても否定されない	47.0（－20.5）
	自分と違う意見について考えるのは楽しい	54.5（－24.1）

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

強み	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている	89.4（+4.2）
	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた	81.8（+2.9）
弱み	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた	70.8（－7.2）
	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	63.6（－15.2）
	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた	43.9（－21.6）

総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳

強み	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる	95.5（+4.2）
	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	83.4（+2.6）
弱み	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている	68.2（－16.3）

三次市学力到達度検査 の結果について

【第2学年対象】

R8.6.10(水)国語・社会・数学
R8.6.11(木)理科・英語・質問紙

学力検査結果

平均正答率(%)

	本校	三次市	全国
国語	63.7	64.7	66.8
社会	50.2	47.0	49.7
数学	52.3	47.8	56.2
理科	49.6	48.2	52.1
英語	53.4	51.2	54.8

意識調査結果

平均スコア

	本校	三次市	全国
学びの基礎力	64.6	63.7	64.4
社会的実践力	62.3	61.1	65.8
学級力	64.7	65.9	68.1
家庭学習力	57.8	59.5	62.9

【各教科の課題】正答率下位2問

※正答率の単位は「%」、()内の数値は、全国平均との差

(国語)

□正しい主語を選ぶ

正答率 27.6 (-19.0)

□歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す

正答率 22.4 (-13.3)

(社会)

□天智天皇について誤った文を選ぶ

正答率 10.3 (-11.4)

□墾田永年私財法の内容と影響を考える

正答率 10.3 (-8.3)

(数学)

□四角錐の高さを求める

正答率 20.7 (-10.0)

□円周上の点における接線を作図する

正答率 19.0 (-22.3)

(理科)

□正しい力の表し方をした図を選ぶ

正答率 11.9 (-18.1)

□焦点距離を求める

正答率 1.7 (-5.9)

(英語)

□対話の文脈に合う、してもよい内容を表す文を書く

正答率 22.0 (-2.0)

□英文を読み、質問に対して英文で答える

正答率 11.9 (-2.5)

強みを発見

【国語】話し合いにおいて、発言の根拠に注意して聞き取ろうとする力

【社会】複数の資料から必要な情報を読み取る力

【数学】文字式の決まりを理解し計算式を選ぶ力

【理科】変化のしかたの定着、表の読み取りの定着

【英語】身近なものを英語で聞くこと

この指導で定着

【国語】課題や漢字テストの取り組み

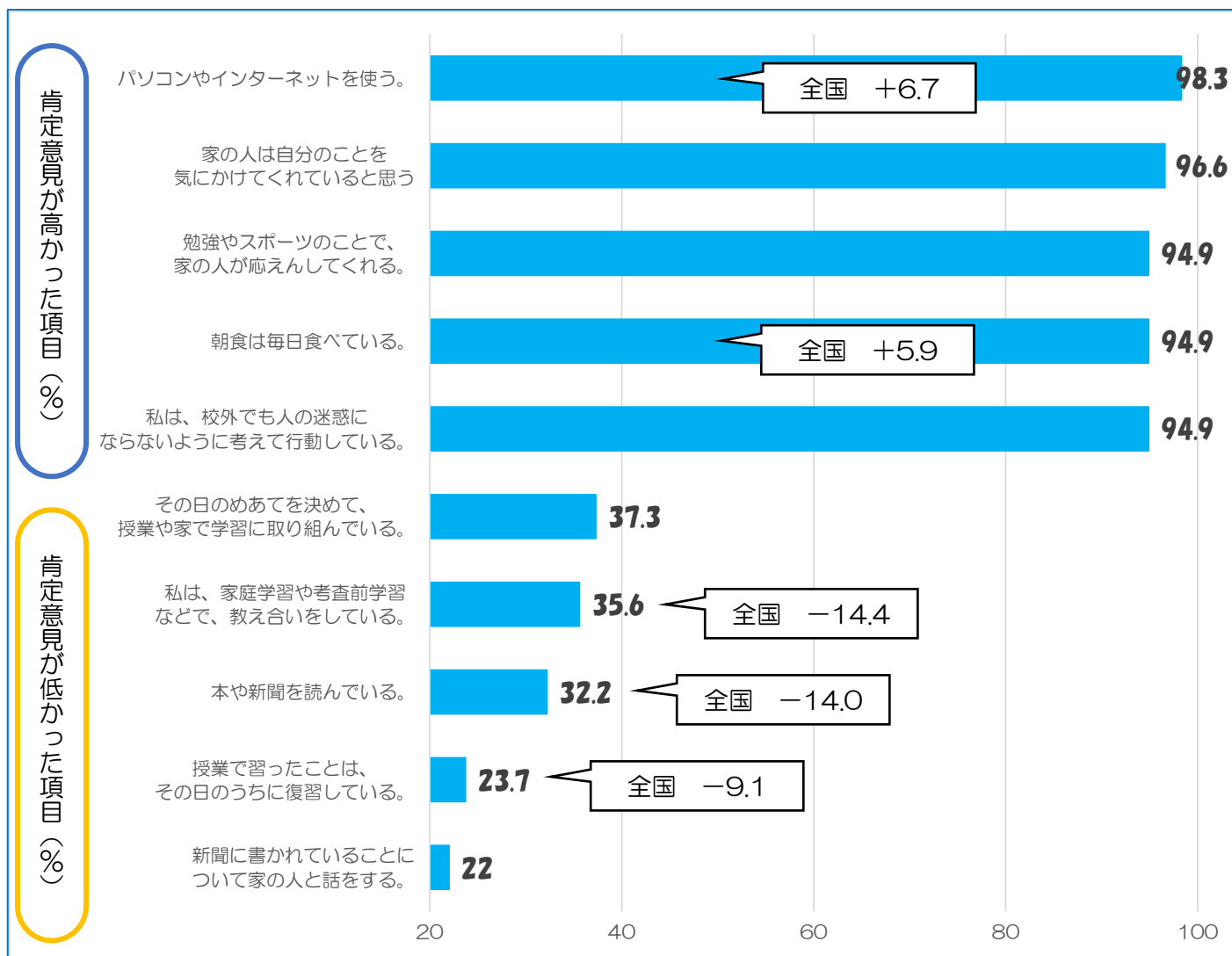
【社会】画像や映像を示しながら、生徒の興味関心を高める授業

【数学】文字式の表す数量を問い直し、説明させた

【理科】実験や表の読み取りを繰り返し演習

【英語】ALTや教師の英語を授業で聞かせる

【意識に関する調査】肯定的回答上位 5 問と下位 5 問



【学校の授業以外での1日の学習時間（塾や家庭教師の時間も含む）】

